タブレット端末活用における共通理解事項

1 はじめに

5月18日にタブレット端末が本校に届いてから、間もなく半年が経とうとしています。先生方には、タブレット端末の積極的な活用をしていただき、本当にありがとうございます。使ったからこそ見えてきた課題、共通理解が必要な内容をまとめました。

まず、本市では、学習用iPad端末として使用しています。貸し出しにあたっては、保護者も含めて、下記の内容で同意をもらっているので、使用についてのルールの再確認です。

1 学習用 iPad 端末の基本的な使用について

- □学習以外のことには使用しません。
- □紛失や盗難(警察への届け出)、故障や破損があればすぐに学校に報告します。
- □学習用 iPad の貸し借りはしません。
- □以下の事項については絶対に行いません。
 - ・信頼できる Wi-Fi (パスワードを設定している Wi-Fi、児童生徒の保護者等が契約して いる家庭用 Wi-Fi) 以外への接続
 - ・ID、パスワードの漏洩
- ・個人的なメールアドレス、クラウド用アカウント等の使用
- ・個人のクレジットカード情報や iTunes 情報等、個人情報の入力
- 利用が許可されていないファイルへのアクセス
- ・ハードウェア、ソフトウェアの設定変更及び私用の端末・機器との接続
- 教育委員会の許可を得ていないアプリのインストール
- ・ソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS) の利用
- ・学習上必要のあるサイト以外の閲覧
- ・学校が定めた時間帯以外の使用

現り なってい ラスで付 ・アプリ内課金

- ・無許可での設定の変更 (私的利用による不正な制限解除等)
- ・その他、情報セキュリティに脅威を及ぼすと判断される事項

2 使用に ①タブ

- ◆ 故意の破損や、短期間に複数回の破損、紛失、正常に使用できる状態で iPad が返却 されなかった場合は、弁償等をお願いする場合があります。
- ○家<u>た」日でロフドホ,フィレフロボルバル むまこの 単れたれ いし</u>。
- ○学校で取り組んだ課題の延長として、家庭でも取り組む必要がある。
- ○学校での授業を円滑に行うために、タブレット端末を活用した予習を家庭で行う必要がある。
- ○学習を円滑に行うために、タブレット端末を使用する必要がある。
- ○タブレット端末を活用した方がまとめる際によいと考えられる課題がある。
- ※学年の児童の実態及び、発達段階に応じた活用。

②電子連絡板の活用について(伝える内容や必要性に応じて,連絡帳との併用を各学年に応じて行う。)
※電子連絡板には、電子連絡板のよさがあり、連絡帳には連絡帳のよさがあるため。

	活用は,必要に応じて使用していきたい意見	必要性があるので、常時使用していきたい意見
	・必要に応じて使用していきたい。基本は連絡	・連絡帳から切り替えるには、いいタイミングと
	帳	考
緊急事態宣言中	を使用。	える。
活用してみての	・伝える相手を保護者としたため、記入時に神	・自分は予定を入力しておけるので、とてもよか
声	経	った。
	をとても使った。	・配付された手紙や、連絡帳の内容がようやく
	・連絡帳を書く習慣がついているので、書く方が	わ
	しいい。重い。(児童)	かるようになった。(保護者)

- ③休み時間の利用について(利用は可。注意点は、下記参照)「はじめに」にもあるように、**学習以外には使用しない。**
 - ○授業内では終わらなかった課題がある。(ネット検索をする必要がある場合も可能)
 - ○タブレット端末を活用してまとめるものがある。
 - ○タイピングの練習をさせたい。したい。
 - oドリルパークをやりたい。

<u>こ</u>とに 学年・ク

- ○漢字・計算等のQRコードがあり、練習をしたい。
- ○PCクラブ内で使用したサイトは、クラブで行う。

4 欠席時のオンライン授業について

- ○<u>保護者から申し出があったときのみ</u>対応する。担任から、オンラインにするかどうかは聞かない。
- ○タブレット端末が学校にある場合は、保護者に取りに来てもらう。
- 〇臨時休業期間中は、緊急措置の対応として、双方向でのオンライン授業を行ったが、通常登校に戻った現在は 、教

室にいる児童を第一に考えた授業を行う。そのため、申し出があった場合は、授業配信のみ(黒板+教師の声)に

なることを伝え、ご了承いただく。

3 活用と並行して進めたい情報モラル教育

- ○文部科学省の動画
- ○事例で学ぶNetモラルGIGAスクール構想対応 特設版サイト
- ○NHKforSchoolから
- 1人1台時代に必須となる「メディア・リテラシー」を育む番組【4年生~ @media(アッ! とメディア)】 メディアの特性を学び、メディア・リテラシーを育む番組 【4年生~ メディアタイムズ】

4 終わりに

今後も端末をよりよく活用することができるように、先生方と情報を共有しながら教育活動に使用していければと 思います!